

2021（令和3）年度 東北大学法科大学院入学試験 一般選抜（前期）
試験科目：民事法（商法）

第1問 詐害的事業譲渡において、残存債権者が譲受会社に対して、譲受会社に承継されない債務の履行を請求することが一定の場合において認められる（会社法23条の2第1項）のはなぜか、簡潔に（5行程度）説明しなさい。

第2問 株式会社における資本金の額の減少にあたっては、債権者異議手続が求められている（会社法449条1項）のはなぜか、簡潔に（5行程度）説明しなさい。

第3問 種類株式の発行に際して、会社法108条2項に定める事項を定款に記載することが求められているのはなぜか、簡潔に（5行程度）説明しなさい。

第4問 X株式会社は、2020年6月の定時株主総会において、COVID-19対策として、例年の出席株主数の1/4の座席しか確保できなかったことから、その旨を株主総会招集通知に記載するとともに、書面による議決権行使及び電磁的方法による議決権行使を行って欲しい旨を記載した。ところが、緊急事態宣言解除直後の株主総会には想定より多数（例年の1/2）の株主が来場し、後から来た約半数の株主を総会会場に入場させずに株主総会を開催した。この株主総会決議の効力に瑕疵が認められるかについて、簡潔に（5行程度）検討しなさい。

第5問 最終完全親会社等の株主による特定責任追及の訴え（会社法847条の3）が認められているのはなぜか、簡潔に（5行程度）説明しなさい。